

2026年7月31日

四国化成建材株式会社

セブン・イレブン四国中央中曽根町店で 垂直設置型太陽光発電の共同実証運用を開始

四国化成建材株式会社（本社：香川県丸亀市、代表取締役社長：眞鍋宣訓 ※以下、当社）は、株式会社セブン・イレブン・ジャパンと連携し、2026年7月よりセブン・イレブン四国中央中曽根町店で、垂直設置型太陽光発電「ソリスパネル」の共同実証運用を開始しました。

ソリスパネルは、これまで活用されていなかった“垂直面”を発電に利用できるため、敷地に十分なスペースがない場合や、建物屋上への設置が困難な場合も省スペースで創エネが導入できます。また、フェンスと組み合わせることで、敷地境界に設置可能な「発電するフェンス」として提案することも可能です。

セブン・イレブン四国中央中曽根町店（以下、当該店舗）は、国産木材を100%使用した“地産・地消”の木造店舗です。当該店舗の購入電力は四国の木材を活用した再生可能エネルギー100%（バイオマス由来）とし、店舗の「建築」と「運用」の両面から「木」を起点とした環境負荷の低減に取り組んでいます。また、将来の建て替えや解体が発生した際に、発生する木材をバイオマス発電の燃料として活用することや、バイオマス発電で生じる灰などの副産物を、建材や肥料などとして循環利用することを視野に入れた店舗設計が行われています。

今回、更なる脱炭素への取り組みとして、創エネ・省エネ・蓄エネを組み合わせた最新設備の実証運用を実施するにあたり、当社の垂直型太陽光発電「ソリスパネル」を設置しました。当社では今後、本実証実験で得られる知見をもとに全国のロードサイドにある店舗等への拡販を進めてまいります。

設置数：10スパン（高さ：3,233mm×幅19,108mm）

発電量：年間3,800kWh以上

CO₂削減量：年間1.43t-CO₂以上（四国電力株式会社のCO₂排出係数 0.376kg-CO₂/kWhで計算）



垂直設置型太陽光発電「ソリスパネル」



セレモニーの様子

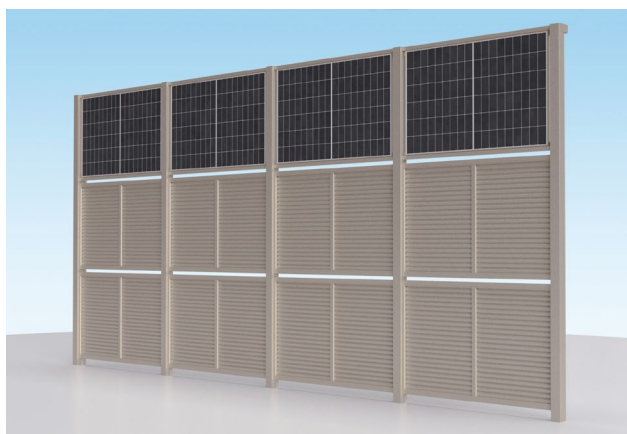
■ ソリスパネルについて



一般フェンスと同等の強度を確保。
(建築基準法対応、基準風速 $V0=34\text{m/s}$ 対応)



ソーラーパネルは1 スパン(支柱間)につき2 枚使用。



フェンスと組み合わせることもできます。(特注対応)

[主な仕様]

主要材質：アルミ押出形材

本体カラー：ブラックつや消し、ステンカラー

サイズ：高さ3,500mm、支柱ピッチ1,900mm

ソーラーパネル

積載枚数 (1 スパン)	サイズ (mm)	公称最大出力 (枚数分の合計)
2 枚	1,762×1,134	0.9kW

【推奨ソーラーパネル】京セラ株式会社製

※公称最大出力はパネルの性能により異なります。

※ソーラーパネルおよび関連機材(PCS 等)は
別途市販品の手配が必要です。

当社は、今後も環境にやさしい商品開発と空間提案を通じて「人と自然に“よりよい巡り”をもたらすことで、皆が安心して暮らせる街づくりに貢献」してまいります。